

# 5月の自己評価



2025.6.2(月)  
春保育園



6/9(月)～  
沐浴・シャワー始まります

沐浴・シャワーが始まります。  
天候・気温など考慮しながら行っています。

○沐浴カードの提出をお願いします。  
登園日は毎日記入してください。  
朝、連絡ノートと一緒に職員に渡してください。

○持ち物の準備をお願い致します。  
使用した日は、ホワイトボードにてお知らせします。使用した日は持ち帰り、翌日またお持ちください。

## 【給食展示について】

事務所前の給食展示は、食品が傷みやすい季節となる6～9月末の間、離乳食と同様の写真でのご紹介となります。

## 今月の絵本 わらべうた



ベガ



スピカ



リゲル

絵本「ごぶごぶ ごぼごぼ」  
福音館書店 駒形 克己作  
わらべうた「ちよちよちあわわ」

ちよちよちあわわ  
かいぐり かいぐり とつとのめ  
おつむてんてん ひじとんとん

絵本「かさ さしてあげるね」福音館書店  
はせがわせつこ ぶんにしまさかやこえ  
わらべうた「こりやどこのじぞうさん」

こりやどこのじぞうさん  
うみのはたのじぞうさん  
うみにつけてドボン

絵本「ぞうくんのあめふりさんぽ」  
福音館書店 なかのひろたか:さく・え  
わらべうた「でんでんむし」

でんでんむし でむし  
でなかま ぶちわろ

## 保護者対象行事

### 乳児健診(ベガクラス対象)

6/11(水)・6/25(水)  
8:30までの登園をお願い致します。

### 身体測定週間

リゲル 6/9(月)～6/13(金)  
スピカ 6/16(月)～6/20(金)  
ベガ 6/23(月)～6/27(金)

### 絵本返却

6/27(金)

### 避難訓練

6/20(金)

(9:30～地震・火災想定／権現堂公園へ避難)

### 発達支援センター

### 支援員巡回日

6/10(火)

## 行事予定

### リゲルクラス保護者対象

保育参加・懇談会  
5/22(木)・5/29(木)・6/5(木)  
9:15～給食後降園

### スピカクラス保護者対象

懇談会 スピカⅠ 6/19(木)  
スピカⅡ 6/26(木)  
時 間：16:00～17:00  
15:50～16:00の間で来園してください。

不明点等ありましたら、各クラス担任にお声がけください。

### 引き渡し訓練(全クラス対象)

災害・緊急時引き渡しカードを常に携帯されていますか？大規模災害時のお迎えの際には、引き渡しカードを提示していただき、お子さまの引き渡しを行います。

○引き渡しカードを提示／確認後引き渡し  
○保護者以外の方(普段お迎えに来られない方)の際は、引き渡しカードと合わせて、免許証や保険証等で身元確認後引き渡し

災害時には引き渡しカードをお持ちでない方、身元の確認が取れない方には、お子さまの引き渡しは致しません。安全な引き渡しを実施するためご協力をお願い致します。

日本では黄色のバラやひまわりを贈ることが一般的ですね。黄色のバラの花ことは「献身・さわやか」、ひまわりは「憧れ・輝き・敬慕・あなただけを見つめる」。

いつもありがとうございますの気持ちを込めて、ステキな家族時間を過ごせますように

### 引き渡し訓練 全クラス対象

【6月11日(水)】

降園時に、事務室前または延長保育室にて災害・緊急時引き渡しカードを提示していただき、確認をさせていただきます。



## 5月の目標

### 【0歳児】

- 一人ひとりの生活リズムを大切にし、無理なく新しい環境に慣れていけるようにする。
- 外気浴を行い、気持ちはを感じ、遊びのひと過ごす。
- ・GWの長い休み明けも休み前と変わらず、1日を通して涙より笑顔で過ごす時間が増えていく。担任保育者の顔が分かり、ふれあい遊び、スキンシップを喜ぶ。保育者を後追いする姿も見られるなど徐々に信頼関係が築けているように感じる。ベガクラス以外の大人の存在に不安で涙する姿も見られ始めた。
- ・友だちの存在を意識する姿が少しずつ見られ、涙する子の側に行き笑顔を見せたり、囁語で話しかける姿がある。側で温かく見守っていきたい。
- ・気温や気候、体調の様子に合わせて外気浴の機会を作る。室内戸外どちらでもハイハイやつかまり立ち歩行が十分に経験できるように、活動内容や場所を選んで安全面に注意し、引き続き経験を重ねていく。

### 【スピカⅠ】

- ・長期の休み明けだったが、個々の姿に合わせスピカⅡと連携しながら活動を行った。生活リズムも早く取り戻す様子が見られた。少人数での室内で過ごす時間が取れたことで、卓上遊び(クレヨン、シール、ポットン落し)等、落ちちで遊ぶことも出来た。
- ・午睡明けに落ちてない様子が見られ、けが等もあった。対策を考え、クラス全体で対応していく。
- ・嘔吐、下痢症状での欠席が多くあり、念入りな手洗いを心がけ継続していく。
- ・自分のマークが分かり、帽子を掛けたり取るなど、身のまわりのことを自分でもやろうとする姿が見られるようになってきた。引き続き、一緒に行動しながらやる気を引き出していく。
- ・戸外活動を十分に行うことができ、歩くことを楽しみながら探索を喜ぶ姿があった。テラスならではの活動を取り入れ、巧技台で段差の経験を重ねたり、体操等で身体を動かして遊ぶことを楽しんでいく。熱中症には十分留意し、こまめに水分補給を心がける。

### 【スピカⅡ】

- ・一人ひとり保育園の環境に少しずつ慣れ、自分の好きな遊びを見つけて楽しむ姿や、笑顔を見せて担任と触れ合う姿が多く見られるようになってきた。
- ・生活の流れを理解する姿が見られ、担任が声を掛けると理解し、帽子を取りに行く姿やロッカーからオムツを取ったりなど、見通しが少しずつ付いてきていると感じる。自分のマークを探そうとする姿も見られている。
- ・スピカⅠとⅡの職員、子どもも生活リズムで混ぜて2チームに分かれて活動を始めた。クラス担任以外の職員や子ども同士での関わりを持つことができた。
- ・公園では行動範囲が広がり、「歩く」ことが楽しい様子。段差に向かってみたり、勢いがついてバランスが取れなくなる場面も見られる。転倒防止に努め、子どもたちのやってみたい気持ちに寄り添いながら経験を重ねていきたい。
- ・気温が高くなり戸外での活動時間の短縮、梅雨時期で室内遊び中心の活動が予測される。気温・天候により散歩の時間を調整しながら気分転換を図れるようにしていく。また、麦茶を持参し水分補給をしっかりして熱中症への予防に努める。
- ・わらべうたでふれ合い遊びをしたり、タンポ、シール貼り、なくなり描きなど指先を使った遊び、体操や巧技台など身体を動かせる環境も設定し発育へと繋げていきたい。

### 【リゲル】

- ・生活の流れが分かり、着脱、排泄など自分でやろうとする姿が見られる。懇談会・保育参加を通して、家庭とも様子を共有しながら一緒に子どもたちの出来ることを増やしていく。
- ・戸外遊びでは、虫探しや草花への興味を持つ。室内でも虫の本などを用意すると喜んで見ている。そこから作業などにも繋げていった。引き続き、夏の生き物などにも触れ合いを期待している。
- ・そら豆やナップエンドウに触れる体験、野菜栽培を実施した。興味が持てるよう、絵本や図鑑を見るなどした上で、水やりをしながら観察し、食への興味を高めたい。
- ・友だちの関わりが増えてきたが、一緒に遊ぶ中で玩具の取り合い、言葉よりも先に手が出てしまう姿、上手く伝えられずに泣いたり、我慢する姿も見られる。一緒に遊び、見守る中で相手の気持ちを伝えたり、関わり方も知させていく。
- ・連休明けは少し登園を渋る姿があったが、生活リズムが大きく乱れることはなかった。しかし、休みの疲れから体調を崩す子が多かったので、日中の様子を保護者に丁寧に伝えながら家庭と共有していた。
- ・一人ひとりのやる気や、どれくらいできるのかを担任間で共通理解し、同じように日々援助してきたことで、子どもたちも迷うことなく身についてきた。衣類のサイズによってはやりづらい場面も見られるので個別に投げかけていきたいと思う。6月から沐浴も始まるので、引き続き一人ひとりに応じた援助を心がけていく。
- ・遊びの環境を少しずつ充実させていったことで、子どもも同士のやり取りや遊びが広がってきた。定期的に玩具の見直しや子どもの興味に合わせた遊びの設定をしていく。(絵の具やペイントを使った製作、おままごとの新調、ごっこ遊びの小道具など)

### 【シシリウス】

- 5月利用:のべ 47名  
(0歳児1名、1歳児6名、2歳児5名、就労2名、私的10名、新利用4名、面談3件)
- ・子育て支援センターのわらべうたの講座に子ども3名保育者1名が参加。わらべうたの心地よい雰囲気を味わい、保育者は学びとなった。
  - ・月後半はすぐーーでの配信を見つける登園自粛、登園したが状況を見てそのまま降園する家庭が多かった。受け入れ時に家庭の状況も聞き取りを行い、消毒・換気等こまめに実施しながら感染拡大防止に努めた。
  - ・梅雨時期の室内保育は、テント、大型鉄板等、日頃見ない玩具でじっくりと遊ぶ準備をする。他クラスとも連携を取りながら安全に楽しく過ごしたい。
  - ・梅雨ならではの自然に触れる。

### 【子育て支援センター】

- 利用状況 5/30現在 24組 27名
- ◎こいのぼり製作…7組参加。普段家ではできない足型・手形は人気があり、楽しんで製作する様子が見られた。製作工程が簡単なのも良かった。
  - ◎身体測定…利用者人数は少なかったが一人ひとりゆっくりと対応できた。
  - ◎わらべうた講座…6組参加。
  - ◎お誕生日会…5/27(参加なし)
- <今月のねらい>  
季節の絵本や、ふれ合い遊び(わらべうた)を通して、親子の愛着関係を育む場となる  
今月は、連休の影響もあり前半は利用者が少なかった。後半は感染症対策の為、急速3日間お休みをし、その間室内清掃及び玩具消毒の徹底を図った。また梅雨に向けて、各コーナーを設け、親子でゆったりと遊んでもらえるような環境設定を行った。今後、センターが休みでも気軽に相談でき、利用継続ができるようシステムを検討していく。  
わらべうた講座をきっかけに、利用継続が可能な対応を心掛けいく。今後も、みんなで楽しめる絵本やわらべうたは意識的に保育の中に取り入れていきたい。

## 安全

- 事故報告1件(転倒により鼻を負傷、病院受診骨折等異常なし)  
ヒヤリハット10件(転倒3件／嘔みつき3件／誤食・誤飲2件／その他のけが2件)
- ・転倒は、両手に物を持ったまま歩く(走る)、よそ見したまま歩く場面での発生が多く、危険の予測や早期の声掛け、対応で未然に防いでいるよう話し合った。
- ・安全点検安全計画:安全点検重点箇所「散歩コース、近隣の公園、固定遊具」であった。公園に犬の糞があり、公園管理課へ連絡。除草作業も併せて依頼した。昨年度、市に依頼していた歩道の修繕もされた。

## 給食

- ・給食の盛りつけ時の量の見直しを実施。職員ごとで量が変わらないよう再確認や手順の見直しを行った。
- ・リゲルクラスにて食育の実施。  
○回目…5/14(水)そら豆 ○2回目…5/19(月)ナップエンドウ  
クラス活動内で皮むきを実施。給食室にて調理(塩茹で)後、当日の給食にて提供。  
リゲルクラスを中心で野菜の栽培も開始した。クラスと給食室で連携を取りながら、子どもたちの食への興味を高められるようにしていく。
- ・5/19(月)感染性胃腸炎・ノロウイルス流行に伴い、保健所の聞き取り調査実施。嘔吐物処理の方法を再度給食室職員で周知。体調管理に努める。

## 6月の目標

- ・快適に過ごせるよう、保健衛生面に配慮し、一人ひとりの体調を把握しながら沐浴を行う。
- ・保育者に欲求を満たしてもらしながら情緒の安定を図る。
- ・梅雨の時期を室内や戸外で健康に過ごす。
- ・身の回りのことに関心を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。
- ・保育者が見守る中で、好きな遊びを十分に楽しむ。

・梅雨時期を健康で快適に過ごす。

・保育者や友だちと関わって遊ぶ楽しさを味わう。

・保育者に見守られながら、身のまわりのことを積極的に自分でしようとする。